

3D データ確認

下記の URL にアクセスし、3D データを見ながら組み立てを行ってください。

LM110C : <https://autode.sk/41wJwoQ>

LM140R : <https://autode.sk/47YzL6A>

LM110U : <https://autode.sk/4ncwjcZ>

左上の「モデルブラウザ」をクリックすることで各パーツの名前を確認することができます。

パーツ名の右の目玉アイコンをクリックすることでパーツの表示・非表示を操作できます。

3D データの部品をダブルクリックすることで部品名の確認などを行えます。

カバー組み立て

必ず電源をオフにした状態で作業を行ってください。

組み立て手順としては、

1. フレーム組み立て
 2. 板金取り付け
 3. ジャバラ取り付け
- となります。

本マニュアルでは 3D データでは分かりづらいブラインドブラケットの取り付け方と、ジャバラ取り付けについて解説します。

ブラインドブラケット

ブラインドブラケットをフレームに差し込み、ブラインドブラケットのイモネジを締めることで固定します。

ブラインドブラケットはフレームがすべて入る辺と途中まで入る辺があるのでご注意ください。

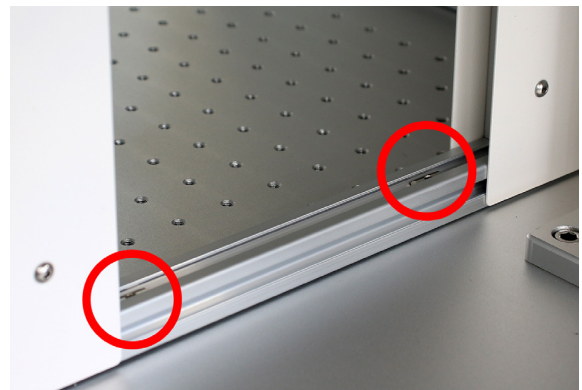


フレームは、本体の加工ベッドに取り付けながら組み立ててください。

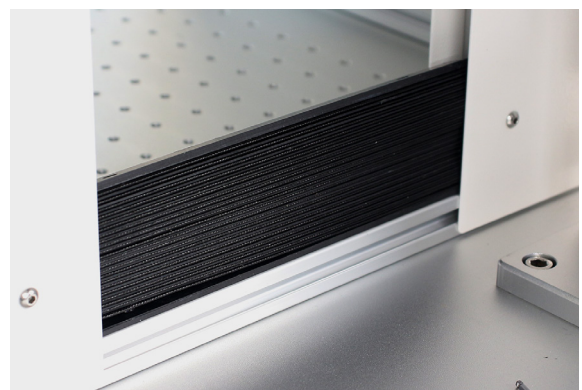
ジャバラ取り付け

カバーの背面にジャバラを取り付けます。

カバー下部の 380mm アルミフレームに後入れナットを 2 個入れます。



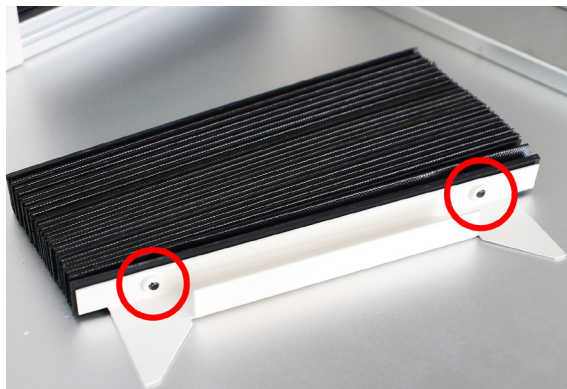
フレームの上にジャバラを置き、M4x8 低頭ボルトと後入れナットで固定します



ジャバラの上部にマジックテープを取り付けます。
ジャバラを伸ばし、ジャバラとレーザーヘッドが接触する部分に、もう一方のマジックテープを取り付けます。



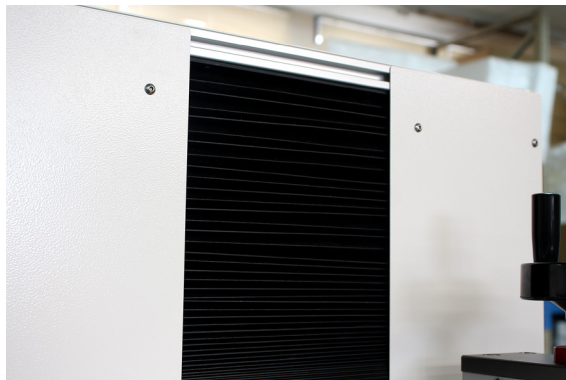
ジャバラとジャバラ取付板金を M4x8 低頭ボルトで取り付けます。



カバー下部の 380mm アルミフレームに後入れナットを 2 個入れます。



ジャバラを取り付けます。



ジャバラ取付板金の下側にマジックテープを貼り付けます。ジャバラとレーザーヘッドが接触する部分に、もう一方のマジックテープを取り付けます。



本体のハンドルを回し、ジャバラが外れないか確認してください。

インターロック機能使用方法

製品カバーにはインターロック機能を使用するためのスイッチ等が同梱されています。

インターロックスイッチ接続

インターロックスイッチはナットで製品カバーに取り付けます。



インターロックスイッチの逆側（扉側）にマグネットを取り付けます。



ケーブルは製品カバー右奥・下部の穴からカバーの外に出してください。



ケーブルの先端に加工機本体に付属している外部 IF コネクタを接続してください。
コネクタは加工機の「EX IF」へ接続してください。



ソフトウェア設定変更

付属のスイッチを使用してインターロック機能を使用する際は、ソフトウェア内の設定変更が必要です。

加工機の電源を ON にし、ソフトウェアを開いてください。

ソフトウェア下部「設定」をクリックし、「ポート」タブを選択します。



ドアポートの入力論理を「LOW」に変更し「OK」をクリック、その後ソフトウェアを立ち上げなおしてください。

